

平成27年度第1回高知県医薬連携及びセルフメディケーション推進協議会
議事録要旨

- 1 日時 平成27年11月5日(木) 19:00~20:50
2 場所 高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 4階「浜木綿」
3 出席者 高知県医薬連携及びセルフメディケーション推進協議会委員 7名
事務局 5名

4 議題

- (1) 高知家健康づくり支援薬局について
(2) 在宅医療への薬局・薬剤師の参画の推進について
(3) その他

5 議事の経過概要

議題(1) 高知家健康づくり支援薬局について

事務局より、高知家健康づくり支援薬局の活動状況及び平成28年度取組(案)について説明があった。

質疑

Q1(委員) 高知家健康づくり支援薬局の認知度が6.3%だったとのことであるが、広報が足りないのか。

A1(事務局) 県や市町村広報誌を活用した周知を実施しているが、継続するとともに新たな広報の仕方を検討していきたい。また、高知家健康づくり支援薬局はまだ増やして、活動内容の充実も図りたい。

Q2(委員) 健康サポート薬局と高知家健康づくり支援薬局を、平成28年度はどう進めていくか。

A2(事務局) 高知家健康づくり支援薬局の認定制度は当面継続する予定で、健康サポート薬局との2本立てになる。少し要件が足りず健康サポート薬局にはなれないが、高知家健康づくり支援薬局にはなれるという薬局もあると思う。まずは高知家健康づくり支援薬局として取り組みをしていただき、強化していき、サポート薬局へなる薬局が増えたら良いと考えている。関係機関との連携のためにも、イベント等があれば薬剤師会へ連絡をいただきたい。

意見

・高知家健康づくり支援薬局の取組内容を具体的に示すような周知の仕方をしていった方が良いと思う。

議題(2) 在宅医療への薬局・薬剤師の参画の推進について

事務局より、飲み残し薬をきっかけとした在宅医療への薬局・薬剤師の参画の推進について、平成28年度の取組(案)の説明があった。

意見等

- ・関係職種が在宅に関して一緒に取り組めるきっかけとして、薬剤師も在宅訪問しますよということをまずは県民側（患者家族等）へ周知をしてはどうか。

議事（3）その他

- ・次回は平成28年度に開催

6 閉会